

ハチ・ネズミ・ゴキブリ退治はお任せ！
ミスター害虫駆除
篠崎 治
Shinozaki Osamu

- ◆害虫駆除アドバイザー
- ◆害虫・害獣駆除、消臭・消毒の専門家
- ◆害獣をワナで捕獲できる「わな獣免許」取得
- ◆害虫駆除専門会社「アイディーサービス」代表取締役社長



1970年、埼玉県出身。
駒沢大学経営学部を卒業後、大手生命保険会社勤務を経て、水回りの設備の会社に就職。その際、マンホールの中にいるゴキブリなどを見て、水回りと害虫の関連性に興味を持つ。
ある日、テレビでハチの駆除で着用する『防護服』を見た時に、「宇宙服みたいでカッコいい！」と魅力的に見えたのがキッカケで、ハチの駆除をやってみたところ、奥が深いと引き込まれ、その後、害虫駆除の会社「アイディーサービス」を起業。東京・埼玉を中心にハチだけでなく、ゴキブリ、ネズミなどの害虫、ハクビシン(ジャコウネコ科)などの害獣に対する駆除や消臭・消毒を行っている。
依頼の7割は公共施設や学校、飲食チェーン店などの商業施設、3割は一般家庭で、依頼があればすぐに駆けつけ、害虫・害獣と戦い退治する。

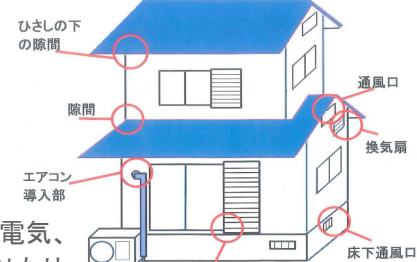
【害虫駆除のコツは「害虫の生態を制す】】

ハチやネズミ、シロアリ、ゴキブリなど様々な害虫・害獣を駆除するのに、24時間365日いつでもトラックで駆けつける「害虫・害獣バスターズ」！毒エサや薬剤、噴霧器、調査用トラップ(罠)等の専用器具を使用するプロの害虫ハンターですが、一番重要なポイントはそれらの器具ではなく、「害虫の生態」を知る事。生態を日々研究し、どんな害虫・害獣にも立ち向かいいます。建物のどこから進入し、どの部分に生息しているのか捕獲するだけでなく、侵入経路等を調査し、年間を通して今後の対策までを考えます。



【最も多いのはネズミ駆除】

最も多いのが飲食店に入る商業ビルや、一般家庭からのネズミ駆除依頼。ドブネズミ、クマネズミ、ハツカネズミの3種は一般に家ネズミとよばれ、様々な穴や隙間から侵入して住みつき、建材や電気、電話の配線をかじり、電気設備を故障させたり、火災を起こす場合があります。また、ネズミの糞や尿は屋内を汚染し、伝染病の原因ともなるので危険です。



◆プロのネズミ駆除の工程◆

1. 店舗の構造やネズミの発生状況・通り道を調査。
2. 粘着マットの設置作業等の方法や流れを決定。
3. 捕獲作業実施。夜間に設置したマットの回収作業を早朝に行い、捕獲したネズミの体の向き等から、ネズミの侵入経路である穴を特定。
4. 大きな侵入箇所を防鼠施工にて塞ぐ。
5. 駆除後も、近隣の建物から、新たな穴を作り侵入するので、年間を通して、管理が必須。



【ミスター害虫駆除の「家庭の害虫撃退！裏ワザ」編！！】

●サッシに、ケバケバテープをつけるだけで侵入を防げる

サッシの端にホームセンターで購入できるケバケバテープをつけるだけでアリや、ハエ、ゴキブリなどが格段に入りにくくなります。配管導入部の隙間には、ストッキング等をつめればネズミなどの侵入、小さな隙間にテープで目張りすれば、クロゴキブリの侵入が防げます。

●ゴキブリホイホイは一気にたくさん設置すべし！

ホイホイは1つずつ設置するのではなく複数個、いろんな通り道に設置。ゴキブリはよく「1匹いたら100匹いる」と言いますが、これはウソ。1匹または多くても3匹なので、見かけた1匹を根気よく捕獲する事が大切。

【WORKS】

☆害虫・害獣駆除について（ハチ、ゴキブリ、ネズミ、ハクビシン、アリ、ムカデなど）

☆害虫・害獣駆除に密着取材 ☆害虫・害獣駆除に関する商品プロデュース等も承ります

取材・お仕事のご依頼は、ホワイトナイト（株）久保まで TEL：03-5414-2831